

(別紙4(2))

事業所名: グループホームサンハイツ青山

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 11 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	日頃から、ご利用者様に対する言葉遣いについては、何度となく研修を行い、不適切ケアについて研修を重ねてきたが、ご家族様からのご指摘を受け、改めて全く研修が血肉化していなかったと反省している。何気ない言葉遣いが、ご利用者様の尊厳を傷つけ、最悪の場合、言葉による虐待に繋がりがかねない事を、当事者だけでなく、全職員で改善する必要がある、	法人の理念である「ご利用者様の人権を尊重し、人権を守ります。」の実現の為、言葉遣いや接遇マナーについて、職員会議を利用しながら、徹底的に改善する。ご利用者様が職員を信頼され、安心して、笑顔で生活できる施設を目指す。	言葉遣いは、介護職員にとって何よりも意識付けが必要であるので、早速職員会議を開催し、今回の評価内容を職員に伝え、改善策を講じた。自分では全く不適切な言葉遣いとは感じていなかった為、3か月間継続で、ユニット会議で振り返りを行い、言葉遣いの見直しを徹底する。	3ヶ月
2	45	ご利用者様の重度化で、入浴が困難になり、浴室・脱衣室をリフト浴に改装したが、浴室が、リビングからいったん玄関に出て行かなければならず、寒い時期に入る為、温度計を設置する。	高齢者は温度差によるヒートショックで、心筋梗塞等、生命に関わるリスクが高い為、早急に対応し、入浴の際は、すぐに室温がわかるように、室温計を設置し見える化する。	外部評価での指摘後、すぐに対応し、入浴の際は、ご利用者様が寒くないよう、室温管理を行っている。	対応済
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。